

【認知症対応型共同生活介護用】

1. 調査報告概要表

作成日 平成20年12月12日

【評価実施概要】

事業所番号	
法人名	社会福祉法人 江差福祉会
事業所名	シルバーハウス第2ケープ赤石
所在地	爾志郡乙部町字元和84-8 (電話) 0139 - 62 - 3240
評価機関名	株式会社 日本プランニングセンター
所在地	札幌市中央区北6条西24丁目
訪問調査日	平成20年3月15日

【情報提供票より】(20年3月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成 16年 4月 5日
ユニット数	1 ユニット 利用定員数計 9 人
職員数	11 人 常勤 10人, 非常勤 1人, 常勤換算4.7人

(2) 建物概要

建物構造	木造 造り
	1 階建ての ~ 1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	15,000 円	その他の経費(月額)	2,000 円	
敷金	有(円)	(無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	200 円	昼食	300 円
	夕食	300 円	おやつ	円
	または1日当たり 円			

(4) 利用者の概要(3月 1日現在)

利用者人数	9 名	男性	名	女性	9 名
要介護 1	2名	要介護 2		5名	
要介護 3	1名	要介護 4		1名	
要介護 5		要支援 2			
年齢	平均 88.6 歳	最低 71 歳		最高 98 歳	

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人社団 半澤医院
---------	-------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホーム内は日当たりがよく、明るい雰囲気のあるホームである。職員、入居者がお互いに協力し合いながら生活しており、コミュニケーションはうまくいっている様子が伺えた。食事、午後のくつろぐ時間においても職員、入居者が一緒に楽しんでいることも確認できた。居間の壁面などあらゆる所に季節感のあるものや手作りのものが飾り付けられており、家庭的な様子も伺えた。ホームは景色の良いところに位置し、交通量も少なく、散歩など外出もしやすい場所である。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	安全面の強化につながるため、災害時の地域の方々への協力を要請したり、地域高齢者に対する認知症の啓蒙活動を町と連携して行うなどの活動を行っている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価については、職員が話し合いを行いながら作成したことで、課題となっている点について共通認識を持つことができ、この結果を今後のサービス向上に活かしていくことを検討中である。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議は、隣接するホームと合同で行っているが、開かれたホームづくりのためにその機能を有効に活用している。同会議では、ホーム内での入居者の様子を伝えたり、参加メンバーからは外部からの意見として聞き入れるなどしている。参加メンバーには、地域におけるグループホームの役割について理解していただき、地域へも理解を広めてもらうような活動を行っている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	家族とのコミュニケーション手段として行っている家族宛ての便りには、入居者の様子を伝えている他、ホーム側から積極的にコミュニケーションを取ろうという姿勢を伝える効果もある。直接ホーム側へ苦情を申し出る家族は少ないが、訪問時に要望を聞き出し、できるだけ家族の声についても反映していこうという姿勢である。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	地元の中学生や保育園児などの子供との交流は入居者にとっても楽しい時間となっている。今後、このような交流の機会を多く持つことで、さらに入居者に喜ばれることが期待される。また、緊急時対応、災害時対応に備えて近所との付き合いも大事に考えており、外出時などに日常的に交流も行っており、その結果、交流が進んできたことは評価できる。